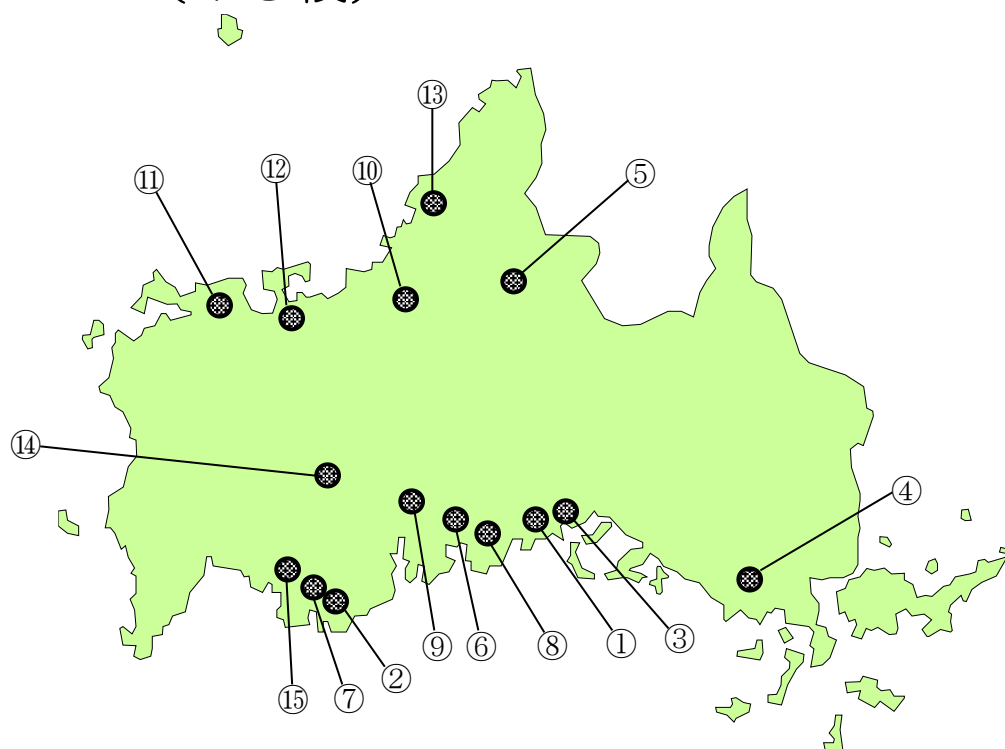


令和5年度 やまぐちエコリーダースクール認証校

高等学校（15校）



【令和5年度認証校】

★は平成22年度太陽光パネル設置校

- ① ★南陽工業高校・・・19年目
- ② ★宇部工業高校・・・18年目
- ③ 新南陽高校・・・17年目
- ④ ★田布施農工高校・・・16年目 田布施農業高校から継続
- ⑤ ★山口高校徳佐分校・・・16年目 徳佐高校から継続
- ⑥ 防府西高校・・・15年目
- ⑦ 宇部西高校・・・15年目
- ⑧ ★防府商工高校・・・14年目 防府商業高校から継続
- ⑨ ★山口農業高校・・・14年目
- ⑩ ★萩商工高校・・・14年目
- ⑪ ★大津緑洋高校（日置校舎）・・・14年目 日置農業高校から継続
- ⑫ ★大津緑洋高校（水産校舎）・・・13年目 水産高校から継続
- ⑬ 萩高校奈古分校・・・13年目 奈古高校から継続
- ⑭ 美祢青嶺高校・・・11年目
- ⑮ 小野田高校・・・8年目

※認証校数の推移

認証年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
校数	1	2	3	6	10	18	18	18	20	18	18
認証年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
校数	21	20	19	17	16	16	16	15			

やまぐちエコリーダースクール 令和5年度認証校の紹介

南陽工業高校（19年目）

Plan 【取組の宣言】

- 地域の環境教育推進リーダーの拠点校として活動します。
- 地球に優しい技術の推進で地域の環境保全に取り組みます。

Do 【実践】



行動宣言



ペットボトルリサイクルプラント
装置による校章入り定規作製

Check 【成果】

- 地元企業や近隣中学校等と協力して清掃活動を行うなど、地域社会へ貢献する意識の向上につながった。
- ごみを出さない、分別処理をするなど、意識が高まった。

Action 【来年度に向けての改善】

- 企業との連携を拡大し、活動の幅を広げる。
- 校内緑化活動の強化と生徒が主体的に「環境保全への意識」が持てるような活動計画の構築。

宇部工業高校（18年目）

Plan 【取組の宣言】

- 環境エンジニアとして活動します。
- 地域の環境保全に取り組みます。
- ESD 研究校、コミュニティ・スクールとして取り組みます。

Do 【実践】



真綿川河川公園の環境清掃活動



移動理科実験教室

Check 【成果】

- 環境に対する意識が高まり、環境に配慮した行動をとっている。
- 中学生に対する環境学習プログラムの指導を通して、工業技術者としての意識が向上した。
- 地域の方々や行政、企業児童生徒等と接することでESDに必用な能力・態度を養うことができた。

Action 【来年度に向けての改善】

- 対象に合わせた環境教育プログラムを確立。
- 地域、大学、高専、行政との連携。
- ESDとアクティブラーニングの確立と深化

新南陽高校（17年目）

Plan 【取組の宣言】

- 一人ひとりが環境保全に結びつく行動をチャレンジ目標として定め、その実践を通して、一人ひとりの小さな行動が地球環境を守ることを体験します。

- 特別活動や教科・科目の授業を通して、環境美化と自然環境保護の学習と活動を旺盛に進めます。

- 私たちの取組について地域や家庭にも積極的に情報を発信するとともに、地域社会との連携協力やネットワークづくりを発展させます。

Do 【実践】



PTA との花壇づくり



永源山清掃ボランティア

Check 【成果】

- 生徒会等の呼びかけにより、ゴミの分別に対する意識が高まった。
- 地元地域への清掃活動等に興味を持つ生徒が増え、地域社会に貢献できた。

Action 【来年度に向けての改善】

- 生徒自身に校内環境改善について考えさせる機会を設ける。

田布施農工高校（16年目）

Plan 【取組の宣言】

- 食料、環境、食の大切さを地域に発信します。
- 地域と協働して環境保全活動に取り組みます。

Do 【実践】



田植え行事「さのぼり」



意見発表会

Check 【成果】

- 地域の小学校と連携して、ものづくり教育、食農教育、環境教育を実践し、食や環境の大切さを伝えることができた。また、自ら課題を解決する能力を養うことができた。
- 校内意見交換会において、環境に関するテーマを盛り込むことで、環境問題への意識付けができた。

Action 【来年度に向けての改善】

- 環境について取り組んでいる内容を改善しながら継続していく。
- 日常生活でも環境を意識した行動がとれるよう生徒に促す。

山口高校徳佐分校（16年目）

Plan 【取組の宣言】

■ 学校全体で省エネ宣言をし、電気・水・紙の節約に取り組みます。

■ 地域の環境美化に努めます。

Do 【実践】



生徒総会での行動宣言



緑のカーテンの植え付け

Check 【成果】

- 生徒会長による行動宣言が、生徒の環境問題に対する意識付けにつながった。
- ホームルームや各教科の学習などを通して、環境問題に対する意識が深まった。
- 太陽光発電のモニターを活用することにより、自然エネルギーへの関心が高まった。

Action 【来年度に向けての改善】

- 緑のカーテンの製作を来年度も継続し、学校全体の取組として実施する。
- 校内放送を活用した呼び掛けなど生徒へのアピール方法を工夫して個々の意識を向上させたい。
- ホームページを活用した校外への情報発信の強化。

防府西高校（15年目）

Plan 【取組の宣言】

■ 省エネルギーに取り組みます。

■ 学校及び学校周辺の環境美化に努めます。

Do 【実践】



花壇の整備



クリーン作戦

Check 【成果】

- 各部活動や委員会・家庭クラブ・教科など諸活動が連携し、環境保全の視点から自分たちの生活を見直し、自分たちにできる活動を実践した。
- 様々な方面からの環境問題へのアプローチで生徒の環境問題への意識が高まった。
- 総合的な探究の時間において、グループや個人で身近な環境問題の解決に向けた研究及び発表を行った。
- 「西高環境新聞」の発行により、生徒主体の活動に結びついた。

Action 【来年度に向けての改善】

- 環境問題をテーマにした研究発表で問題意識を共有し、一人ひとりの意識を高める。

宇部西高校（15年目）

Plan 【取組の宣言】

■ 生活委員会を中心に、学校全体で省エネ、環境美化に取り組みます。

■ 環境保全型の農業学習を推進する。

Do 【実践】



生活委員会によるゴミの分別活動



ゴミ捨ての様子

Check 【成果】

- 生徒がごみの分別を意識して行動することができるようになっている。

Action 【来年度に向けての改善】

- ごみの分別ができているか見える化する。
- 学校周辺の清掃の参加者を増やす。
- グリーンカーテンの栽培品種を再考し、日陰による温度変化を継続的に調べる。

防府商工高校（14年目）

Plan 【取組の宣言】

■ 「幸せますのまち防府」の実現に向けて、「幸せますまちづくり運動」の先頭に立って積極的に活動を行います。

■ 生徒・教職員が協力して、学校全体でエコ活動に取り組みます。

Do 【実践】



「幸せ清掃隊」による清掃活動



Check 【成果】

- 防府市の「幸せますまちづくり運動」や「花いっぱい運動」と連携した活動は、継続的な活動として根付いてきている。
- 「花いっぱい運動花壇コンクール」への参加、スクールフェスタ・天神まちかどフェスタにおける継続的な活動を通して生徒一人ひとりが地域や環境への関心を高め、日常生活での実践力を養う機会となっている。

Action 【来年度に向けての改善】

- 地域と連携した活動にチャレンジできるように、生徒会等を中心に全校生徒で取り組む計画の立案。

山口農業高校（14年目）

Plan 【取組の宣言】

- 環境教育を専門学習の中で推進していきます。
- 校内や地域の環境美化活動に取り組んでいきます。

Do 【実践】



キッチンカーでの販売



八重桜の花の塩漬け作製

Check 【成果】

- JGAP で本校のミニトマト・日本ナシが更新審査を受けた。持続可能な農業や消費者への信頼につながる安心・安全な農場づくりの意識をもつことができた。
- ジビエ肉や、はだか麦を利用した商品開発を行い、販売実習をとおして、SDGs への興味・関心を高めた。
- 家庭クラブを中心に「やまのいも」の栽培や桜の花の塩漬けに取り組んだ。授業では本校農産物の加工品（梅干し等）づくりに取り組み、食文化への理解を深めた。
- 森林セラピー山口でのイベントで、木工ワークショップを行い、木育啓発活動の意識をもつことができた。

Action 【来年度に向けての改善】

- 各科で生徒自身の取組が環境保全に関わっていることが自覚できるよう工夫する。

大津緑洋高校日置校舎（14年目）

Plan 【取組の宣言】

- 地域の持続的な環境保全に取り組みます。
- 環境 ISO に適合した環境マネジメントシステムの構築をめざします。

Do 【実践】



二位ノ浜清掃活動



ハマユウの調査

Check 【成果】

- 清掃活動及び緑化活動、授業での環境教育をとおして、環境保全への意識を高めることができた。
- ハマユウの生息範囲や株数を数え、活動の評価を行うことができた。
- 地域の総合文化財センターに貢献し、本校の学習の成果を地域に還元することができた。

Action 【来年度に向けての改善】

- ハマユウ周辺の除草や害虫の防除の効果のデータを取って、より効果が上がるように改善していく。
- 環境 ISO や SDGs と本校の取り組みの関連について全校生徒の環境保全に対する意識の向上を図る。

大津緑洋高校水産校舎（13年目）

Plan 【取組の宣言】

- クリーンエネルギーに対する関心を高め、学校全体で省エネルギーや環境美化に努めます。
- 海に学ぶ者として、海洋環境の保持に対する意識を高め行動します。

Do 【実践】



海岸清掃



学習発表会

Check 【成果】

- 持続可能な養殖を目指して、コオロギは養殖飼料として使えるか研究をすることができた。また、海洋ゴミ問題についても考え、海岸清掃を行った。

Action 【来年度に向けての改善】

- 研究調査を継続していけるように、次世代の生徒へデータや記録を不足なく引き継ぎ、これまでの取り組みを一過性のものにならない。
- すいこう祭で、エコリーダースクールの活動を掲示し、一般の人々にも活動を広めていく。

萩商工高校（14年目）

Plan 【取組の宣言】

- 学校全体で省エネに取り組みます。
- 地域の環境美化に努めます。

Do 【実践】



清掃活動



校外環境美化活動

Check 【成果】

- 換気等にも配慮しながら冷暖房の省エネ化に努めた。
- 環境美化活動を通して、校内だけでなく校外の環境美化に対する意識が深まった。
- 近隣高校と連携し市内清掃活動を行い、地域で協力し環境美化に取り組む意識が高まった。

Action 【来年度に向けての改善】

- 全校生徒・全教員の意思疎通を図り、学校全体で取組を展開する。
- 生徒会新聞などを活用し、取り組んだ活動をもっと校外にPRする。

萩高校奈古分校（13年目）

Plan 【取組の宣言】

- 地域の環境教育推進リーダーとして活動します。
- 地域の環境保全に取り組みます。

Do 【実践】



鳴き砂清掃ボランティア



近隣小学校での花壇整備

Check 【成果】

- 海岸清掃を通じて、環境保全への興味関心の高まりや、地域への関心が強くなった。また、保護者へも参加を呼びかけており、生徒とともに活動する場を設けることができた。
- 地域のイベントや近隣小学校等との連携を通して、普段の学習成果を発揮する機会が増加した。
- ペットボトルキャップの回収は、生徒の自主的・積極的な活動となっている。

Action 【来年度に向けての改善】

- 阿武町、小中学校と連携した海岸清掃活動等を検討する。
- 環境に関連した地域の現状と課題に関する学習を実施する。

美祢青嶺高校（11年目）

Plan 【取組の宣言】

- 日本列島や地元秋吉台の成立過程について、秋吉台科学博物館や美祢市世界ジオパーク推進課との連携を通して野外学習等を行い、「Mine 秋吉台ジオパーク」に関して理解を深めるとともに、世界ジオパークの認定に向けた活動に貢献します。
- ソーラーボードの製作・運転を実践し、省エネ技術をPRします。

Do 【実践】



ドンヴァンジオパークとの交流



環境教育講演会

Check 【成果】

- 世界ジオパーク認定を念頭にした取組に大きく貢献した。
- 年間3回のeco(いい子)の日活動を全校生徒で行うことで、学校全体の環境に対する意識が向上した。

Action 【来年度に向けての改善】

- 学術機関との連携や人材育成の観点から、地域の博物館や県内の大学等との連携をさらに強める。
- 世界ジオパーク認定を目指す美祢市との協力関係を強化し、掲示物やイベントへの参加促進などを通して、日頃から環境教育を推進する。

小野田高校（8年目）

Plan 【取組の宣言】

- 学校全体で節電、環境美化に取り組みます。
- 学校周辺の環境保全・改善に積極的に取り組みます。

Do 【実践】



地域清掃活動

Check 【成果】

- 地域清掃を通じて、地域の環境をより良くすることができた。

Action 【来年度に向けての改善】

- 地域との交流の方法の見直しを行う。
- 全校規模でできるエコリーダー活動の立案。